

広報

9

Sep. 2024

vol.657

技術と情熱で育む一級品

〔献上桃の郷が誇る高品質な桃〕



献上桃の郷。
桑折町
こおりまち



病虫害や凍霜害などの気象被害を受けることなく夏を迎え、適度な降雨と高温にも恵まれたことから、玉張り・糖度も良かった。また、町産桃「あかつき」が皇室献上品として県から指定を受け、平成6年から連続31回目を迎えることができた。「献上桃の郷」ブランドは、生産者の並々な努力と卓越した技術、そして脈々と受け継がれる情熱によって築き上げられ、その魅力は、町内外へますます広がりをみせています。

平年より11日遅い梅雨入りを迎えた6月下旬ごろ、早生品種「はつひめ」の収穫を皮切りに、桑折の桃のシーズンが始まりました。春、淡いピンク色の花に包まれていた桃畑も、光合成を懸命に行う緑色の葉が生い茂る姿に変わり、その間から、紅く色づく桃が顔を覗かせました。その瑞々しい風景は、桑折の夏の訪れを知らせてくれます。

町内では、9月中旬ごろまでの約3カ月間にわたり、数十種類もの桃が市場に並び、多くの人を楽しませます。今年は、



「桑折の桃が食べたい——」

技術と情熱で育む一級品

桑折の桃を求めて、連日長蛇の列

桃シーズン到来とともに活気をみせるのが、町内2カ所の共選場。繁忙期には、約100人ものスタッフが作業し、桃の仕分けや箱詰め作業を行い、全国各地へ桑折の桃を出荷します。同じく、賑わいをみせるのが隣接する直売所。連日、早朝から長蛇の列ができるほどの人であふれ、駐車場が満車状態となる日も。今年は、町のシティプロモーションの成果調査とさらなる観光PRを推進するため、町職員によるアンケート調査と町内周遊型スタンプラリーの案内を掲載したホタビーうちの配布を直売所で実施しました。調査の結果、約6割が県外から来訪されており、その内5割が宮城県からの来訪者でした。また、全体の約8割の人が2回以上来訪されており、桑折の桃が愛されていることが分かる結果となりました。



及川さん家族（千葉県）

宮城県に住む親戚に勧められたのがきっかけで、5年以上前から毎年桑折の桃を買いに来ています。今年もおいしい桃が手に入り大変満足です。



最高品質の桃を厳選し、皇室へ献上

皇室に届ける献上桃の選果・箱詰りが7月22日、JAふくしま未来桑折総合支店で行われ、180個の桃が丁寧に箱詰めされました。当日朝に収穫された約12万個を光センサー選果機に通し、糖度（12度以上）や大きさ、着色で1次選果した600個の中から、さらに献上桃にふさわしい桃を県職員やJA関係者が手作業で厳選。数又清市代表理事組合長は「皇室への献上が続いていることは、生産者への何よりも励み。さらなる飛躍につながると確信している」と喜びを噛みしめました。

同日、高橋宣博町長は県庁を訪れ、佐藤宏隆副知事に朝採れの桃をお届け。佐藤副知事は「とてもおいしい。生産者をはじめ、共選場、運送、販売など流通に携わる人の力も、この美味しさにつながっている」と話しました。



多くの人に伝えたい 「献上桃の郷」ブランド

桃の魅力をテレビで放送

仙台放送の情報番組「あらあらかしこ」とお笑い芸人の狩野英孝さん、尾形貴弘(パンサー)さんのバラエティ番組「かのおが便利軒」が桑折町でロケを行いました。「あらあらかしこ」では、シンガーソングライターの畠山有希さんが町内をリポートし、桃狩り体験やピザづくり体験、半田銀山ブリュワリーでビールを味わうなど、桑折の夏を満喫。「かのおが便利軒」では、「桃をPRしてほしい」という町からの依頼を受けた2人が、桃畑や共選場に足を運び、高品質な桃の魅力に迫りました。両番組は7・8月に宮城県で放送され、番組を見た視聴者が町の直売所に訪れるなどの反響がありました。「かのおが便利軒」は、9月7日(14:00~14:30)に福島テレビで放送予定です。



koori_official
広告



再生回数 10 万回超え！桃 PR 動画

町では、仙台圏域をメインターゲットに、「献上桃の郷」ブランド力のさらなる向上と観光誘客促進を図るため、桃をテーマとしたPR動画とポスターを作成しました。動画は、桃の最盛期に合わせて約1カ月間、インスタグラム広告やJR仙台駅の大型ビジョンなどで展開。旬のものや夏休みの観光情報などをSNSで収集しているユーザーの目に留まり、再生回数は10万回を超えました。ポスターは、東北本線福島ー仙台間を走る車両内に中吊り広告やドア横広告として掲出。「献上桃の郷」ブランドを多くの人に周知することができました。PR動画は、町公式YouTubeで見ることができます(右記二次元コード)。





1_ 出発式で高橋町長から激励を受ける派遣職員 2_ 村防災備蓄倉庫へ支援物資を搬入する様子

町は、7月25日から降った大雨の影響で、村の全戸数の約8割が一時断水した山形県鮭川村に対し、「災害時における相互応援に関する協定」に基づき、水約2・7トンの物資支援を行いました。

安全第一で業務遂行にあたってほしい」と激励しました。派遣職員らは、町備蓄品および防災協定を締結している(株)ダイユーエイトから提供を受けたペットボトルの水2、310本を4台の車両に詰め込み出発し、約2時間後に現地へ到着。元木洋介村長から被害状況などの説明を受けたのち、防災備蓄倉庫へ物資を搬入しました。

記録的大雨の影響で一時断水 山形県鮭川村へ水2・7トンをお届け



1_ 県北地方振興局の白石局長（左）から表彰状を受け取る高橋町長 2_ 日々交通安全対策に取り組む関係団体の皆さん

町は、7月20日午前0時をもって「交通事故死者ゼロ4、000日」を達成しました。

7月25日、県交通対策協議会会長表彰の伝達式が役場で行われ、町交通安全対策協議会長の高橋町長に、県北地方振興局の白石孝之局長から表彰状が伝達されました。白石局長は「国道4号が通る町で、この記録を達成されたことは、町民一人一人

や関係団体の交通事故防止への真摯な取り組みによるもの。今後も長きにわたり交通事故死者ゼロが続いていくことを願う」とあいさつ。高橋町長は「蚕糸跡地活用による賑わいや近隣の大規模商業施設建設など、日々交通環境は変化している。より一層、町一丸となって交通安全対策を推進する」と気持ちを新たにしました。

交通事故死者ゼロ4、000日達成 県交通対策協議会長表彰伝達式



1_ 町の好きなところや将来像を語る参加者の皆さん 2_ (左から) 河原通人さん、佐藤倫己さん、吾妻緋色さん、高橋町長、佐藤魁星さん、阿部友哉さん、緑上冬華さん、石田柊生さん

令和7年に町制施行70周年を迎えるにあたり、町の未来を語り合う「こおり未来会議」が8月10日、グランケット桑折で行われました。

当日は、次世代を担う若者世代として、来年の桑折町二十歳の成人式参加対象者の中から選ばれた7人が、町への思いや町の将来について町長と語り合いました。はじめに、高橋町長が

「桑折町の今」をテーマに、これまでの歩みや現状について講話を行い、その後、参加者一人一人が、町の好きなところやこれからのまちづくりに望むことなど、自由に語り合いながら、町の将来像を思い描きました。

当日の詳しい様子は、来月1月発行予定の町制施行70周年記念誌に掲載しますので、ぜひご覧ください。

町の明日を思い描く こおり未来会議



1_ 活発な議論が交わされた審議会 2_ 高橋町長(右)に意見を付した答申書を手渡す奥原英彦会長(中央)と佐藤久仁夫副会長(左)

令和3年9月に策定した、まちづくりの最上位計画となる総合計画「献上桃の郷こおり 未来躍動プラン」。町は、本計画の前期基本計画が、今年度で最終年次を迎えることから、次期(令和7年度から令和11年度)計画となる中期基本計画の策定を進めています。

策定にあたり、町民や各種団体、有識者などで組織する町総

合計画審議会の第1回会議が7月30日、第2回会議が8月26日、役場で行われ、これまでの取り組み経過や将来のまちづくりについて活発な議論が交わされました。第2回会議の最後には、これまでの協議内容をまとめた答申書が町に提出されました。町は、答申内容などを踏まえ、9月議会に議案として提出し、審議を受けます。

総合計画中期基本計画策定に向けて 町総合計画審議会が町へ答申



▲シンプルで高機能な「地域の消防力を最大化する庁舎」をコンセプトに建てられた西分署

昭和47年に運用を開始してから約50年が経過し、施設老朽化などの影響により建替工事が進められていた伊達地方消防組合中央消防署西分署が完成し、落成式が7月30日、現地で行われました。式では、高橋町長が「施設・設備の充実・強化が図られたことは大変心

生まれ変わる防災拠点 新しい中央消防署西分署が完成

強く、変わらぬ活躍に期待する」と所在地代表者あいさつを述べました。
これまでと同じ敷地内に建てられた新庁舎は、非常用発電施設や給水設備などの機能充実を図り、あらゆる状況にも対応できる防災拠点として生まれ変わりました。



▲グループに分かれ、それぞれの取り組み状況を発表し合う参加者の皆さん

ウォーキングチャレンジ参加者向けのミニイベント「Café de Aruk」が7月20日、やすらぎ園で開かれ、約20人が参加しました。

参加者らは、コーヒーや栄養士が作った桃ゼリーなどを楽しみながら、それぞれのウォーキングチャレンジの取り組み状況を発表し合う参加者の皆さん

広告



1_ 高橋町長に目録を手渡す福田社長（右） 2_ 自社の取り組みや町での事業展開を熱く語る福田社長（左）

株式会社フクダ・アンド・パートナーズによる企業版ふるさと納税の寄附贈呈式が8月2日、役場で行われ、福田哲也代表取締役社長が「町の農業振興の発展に役立ててほしい」と高橋町長に目録を手渡ししました。同社は、主に環境配慮型の物流・商業施設開発な

どを展開するほか、国や自治体と連携し、再生可能エネルギーを活用した防災拠点の整備、社会インフラ整備など、次世代へつなげる社会貢献を行っています。福田社長は「桑折町でも関係企業と連携し、地域振興や農業振興などに貢献したい」と力強く話しました。

企業版ふるさと納税寄附300万円 (株)フクダ・アンド・パートナーズ



▲白石局長より感謝状を受け取り気持ちを新たに高橋町長（左）

町は、県が実施する「個人県民税優良市町村知事表彰」で、収納率の向上などが評価されたことにより、県知事から感謝状贈呈を受けました。贈呈式は8月1日、役場で行われ、県北地方振興局の白石孝之局長から高橋町長へ感謝状が手渡されました。

町における県民税の収納率は98・46%と前年度より0・11%上回り、昨年に引き続き7度目の受賞となりました。高橋町長は「小学校での租税教室など、小さいときから税に関して考えてもらう機会を設けている。今後も自主財源確保に尽力する」と話しました。

県知事が町へ感謝状 個人県民税優良市町村

広告

広告

みんなで取り組む

— 水災害対策 —

りゅういきちすい

流域治水

近年、全国各地で豪雨などによる水害や土砂災害が発生し、町内でも、令和元年10月に発生した台風19号により佐久間川が決壊するなどの被害がありました。これまで、水災害の発生を防ぐために行う治水対策は、河川管理者による河川区域（川・護岸・堤防など）の整備が主体でした。しかし、頻発化・激甚化する水災害に対応するためには、流域※に関わるあらゆる関係者（国・県・市町村・企業・住民など）が協働して対策を進めていく必要があります。それが「流域治水」という考え方です。

※流域… 河川に流れ込む雨水などが降り集まる範囲・領域

取り組み ① 阿武隈川上流遊水地群の整備



遊水地は、洪水時に川の水を一時的にため込み、その地域と下流域の浸水被害の軽減に大きな効果を発揮します。国土交通省では、阿武隈川上流（鏡石町、矢吹町、玉川村）で、約350haにもなる大規模な遊水地群の整備を進めています（令和10年度完成予定）。



遊水地イメージ

- ①周囲堤… 遊水地のまわりの堤防
- ②越流堤… 川の水を遊水地に入れるための低い堤防



取り組み ② 河川整備

河川の断面を広げ水位低減を図るために、堤防の整備や河道掘削などを実施しています。

▼掘削工事前（2022年4月）



▼掘削工事後（2022年12月）



みんなができること

大雨時の水の使用を工夫する、大雨に備えて自宅の雨水対策を確認する、地域を流れる川の増水リスクを知ることなども、流域治水を推進するための大切な取り組みです。

- 大雨時は、風呂や洗濯などの水の使用を控える



- 自宅の庭に砂利を敷き、花壇をつくるなどし、雨水が土壌に染み込むようにする



- 日ごろから雨水マスをきれいにし、水が詰まるのを防ぐ



- 家庭用雨水タンクを設置する（ためた水は、庭の水撒きなどへ活用できる）。



資料出典：国土交通省福島河川国道事務所

人権擁護委員活動に尽力 田辺節子さんへ感謝状贈呈



▲（左から）高橋町長、田辺節子さん、佐藤ひろみさん、福島地方法務局鈴木里香人権擁護課長

法務大臣が委嘱する人権擁護委員への退任感謝状贈呈式が7月9日、役場で行われ、福島地方法務局の鈴木里香人権擁護課長より田辺節子さんへ感謝状が贈呈されました。

田辺さんは、平成27年から3期9年にわたり、小学校や児童館で人権教室や人権の花運動、電話や対面による人権相談に従事されました。式では、新たに人権擁護委員となる佐藤ひろみさんへの委嘱状伝達も行われました。これまでのさまざまな経験を活かし、町の人権擁護活動のために尽力いただきます。

全国大会での活躍に期待 出場選手へ激励金贈呈



▲佐藤教育長（右）より激励金を受け取る選手の皆さん

各種スポーツの全国大会出場が決まった選手・指導者への激励金贈呈式が7月26日、役場で行われました。激励金を贈呈した佐藤教育長は「持てる力を存分に出し切り、さらなる活躍を期待する」と激励しました。各種大会の出場選手・指導者は次のとおりです。

- 文部科学大臣杯 第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会
松原美奈 渡辺愛空
渡辺煌空 渡辺詩空
- 日清食品カップ 第40回全国小学生陸上競技交流大会
伊藤千晴
- 第24回全日本中学生男女ソフトボール大会
渡邊蓮斗
- 全国高等学校定時制通信制体育大会 第57回卓球大会
野村健志
- 第78回国民スポーツ大会 バウンドテニス競技
大槻佳子 菅野真由美
- 全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会
渡部靖（指導者）

※順不同・敬称略

広告



町で実施している事業

町では地域包括支援センターとともに、認知症について学べるさまざまな事業を実施しています。開催日時などは、広報お知らせ版などで随時周知します。少しでも興味のある人は、ぜひご参加ください。

当事者家族の声

認知症の実父を介護していたころを振り返り、「もっとこうすればよかった」と思うことばかり。本人も家族も穏やかに過ごすために、認知症を知る機会はとても大切だと感じています。

紺野 千恵子さん



認知症カフェ



「オレンジカフェもんも」の名称で開催。お茶飲みしながら認知症について語ります。次回は10月開催予定。

認知症サポーター養成講座



認知症について学べる講座。参加者には、サポーターの証「オレンジリング」を贈呈（随時開催しています）。

見守り訓練



認知症などの理由で行方不明となった人に対する、声かけの仕方や「見守り QR コード」の利用方法を確認。

チームオレンジ

■地域全体で認知症への理解を深めるために、各自治体が主体となり、地域で暮らす認知症の人とその家族の見守りや支援を行うことを目的に活動します。町では、令和7年度に発足予定。本格始動に先立ち、今年度から「チームオレンジこおりポイントカード」を始めました。町で実施している認知症に関する事業（イベント）に参加してポイントを集めると、記念品が贈呈されます。興味がある人は、健康福祉課（☎582-1134）または地域包括支援センター（☎582-1188）まで問い合わせください



チームオレンジこおりポイントカード

認知症についての
相談窓口

- ①かかりつけ医 ②地域包括支援センター ③役場（健康福祉課）
④ケアマネジャー ⑤町認知症初期集中支援チーム（公立藤田総合病院内）

自宅で生活している40歳以上で、認知症かもしれないと不安に感じている、または認知症の診断を受けているが医療機関への受診が途絶えているなどの場合、⑤支援チームにご相談ください（☎563-6763）

広告

◆認知症とMCI（軽度認知障害）
認知症は、脳疾患により認知機能が低下することで日常生活の不具合が約半年以上続いている状態です。一方、MCI（軽度認知障害）は、日常生活に不具合は出ていないものの、認知機能障害が認められ、正常とは言い切れない状態です。MCIは、健常に戻る場合と認知症に移行する場合があります。認知症は「これをすれば予防できる」というものではありませんが、生活習慣の改善で発症リスクを減らすことはできるので、早めの対策が重要です。



■チェックしてみよう

大友式認知症予測テスト（認知症予防財団ホームページより）

質問項目	ほとんどない	ときどきある	頻繁にある
同じ話を無意識に繰り返すことがある	0点	1点	2点
知っている人の名前が思い出せないことがある	0点	1点	2点
物をしまった場所がわからなくなることがある	0点	1点	2点
漢字を書くときに思い出せないことが多くなった	0点	1点	2点
今しようとしていることを忘れてしまうことがある	0点	1点	2点
以前に比べ器具の取扱説明書を読むのが面倒になった	0点	1点	2点
理由もなく気分が落ち込むときがある	0点	1点	2点
以前に比べ身だしなみに興味がなくなった	0点	1点	2点
以前に比べ外出する気がおこらなくなった	0点	1点	2点
物（財布）が見つからず、誰かがどこかへやったと思うことがある	0点	1点	2点

★8点以下：問題なし 9～13点：要注意 14点以上：要診断

年を重ねると体の機能は衰えていきます。脳も例外ではなく、脳疾患の一つ「認知症」も高齢になるほど発症しやすくなるのが国の研究で分かっています。厚生労働省によると、令和7年には、高齢者の5人に1人が認知症になる見込みで、将来の

患者数は年々増加していくと予想されています。町では、認知症に関する相談窓口や地域で見守る体制づくりを行っています。より身近なものになる認知症について、皆さんと一緒に考えていきましょう。

自分もなるかもしれない認知症について考えよう

約5人に1人は認知症になる将来

広告

広告

管理栄養士のおすすめレシピ

豚肉となすの
さっぱり炒め塩分
1.2g

【1食分の栄養価】 エネルギー 212kcal/たんぱく質 13.9 g / 脂質 12.2 g / カルシウム 17mg / 鉄 0.7mg / 塩分 1.2 g

ここが
ポイント！

糖質を体内で燃やし、エネルギーに変えるために必要な「ビタミンB₁」が豚肉には多く含まれています。酢やにんにく、青じその風味で美味しくさっぱりといただけるメニューです。

■材料（4人分）

豚こま切れ肉……………	240g
酒……………	大さじ1
A めんつゆ……………	大さじ1
片栗粉……………	大さじ1
なす……………	2本（200g）
パプリカ（赤）……………	1/4個
パプリカ（黄）……………	1/4個
おろしにんにく…	小さじ1
B 酢……………	大さじ2
めんつゆ……………	大さじ3
ごま油……………	大さじ2
青じそ……………	2枚

■作り方

- ① なすはタテ半分に切り6～8等分のくし切りにする。パプリカは細切り、青じそはせん切りにする。
- ② ボウルにAを合わせ、食べやすい大きさに切った豚肉を加えてもみ、10分程置く。
- ③ フライパンにごま油（大さじ1）をひき、なすを1～2分程炒めしんなりしたら、いったん取り出す。
- ④ フライパンにごま油（大さじ1）を加え、①の豚肉を入れて焼く。さらにパプリカを加え軽く炒め、②のなす・Bを加え、中火で手早く絡める。
- ⑤ 器に盛り、青じそを散らす。

「eGFR って何？ 検診で腎臓病早期発見」

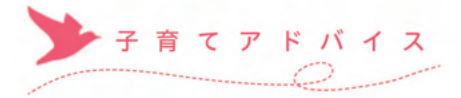
腎機能の検査項目には尿蛋白、クレアチニン値、そしてeGFRがあります。クレアチニンは、体格による個人差が大きいことや障害の程度が分かりづらく、早期の腎障害を見つけにくい問題があります。eGFRは、今の腎臓の働きを表したもので、20歳では100%（正しくは100ml/分/1.73m²、加齢でも年0.5から1%低下）。eGFRが60未満、蛋白尿が見られる状態が3か月以上続くと慢性腎臓病と診断されています。eGFRの数値をしっかりと確認しましょう。



（医）もり医院
森 一弥 先生

広 告

NEWS

生活の基本
早寝・早起き・朝ご飯

子育てアドバイス

子どもの発達の基盤となる「早寝・早起き・朝ごはん」。近年は、核家族や共働き家族が増えたことで時間的余裕がなくなり、生活リズムを整えることが難しい場合や、ゲームやスマートフォンを使用する時間が多くなったため、「遅寝・遅起き・朝ごはん抜き」となってしまう家族も増えています。そのような悪習慣を続けてしまうと、学力が低下し、成長に大きく影響を及ぼすことが分かっています。

町のすくすく育児パッケージでプレゼントしている「頭の良い子に育てるために、今すぐ絶対やるべきこと。」の著者である東北大学加齢医学研究所の川島隆太教授は、科学的視点から子どもの生活習慣の大切さについて述べています。今回は、特に重要なポイントを紹介します。

ー 生活リズムをつくるために大切なポイント ー

早寝・早起き

● 体内時計を正しくつくる

体内時計をつくることは、幼児期の重要なしつけの一つです。体内時計を正しくつくり、生活リズムを整えましょう。

ここが
重要！

早寝のためには朝日を浴びる

毎朝同じ時間に起きて太陽の光を浴びることで、体内時計を調整する「メラトニン」が分泌されます。朝、太陽の光を浴びてから約14時間後に眠くなるホルモンの分泌が自然に眠る準備を始めます。良質な睡眠のためには、早起きして朝日を浴びる習慣を付けましょう。

● 睡眠への導入

夜、入眠までの間に、脳を落ち着かせる環境を整えましょう。

ここが
重要！

夜はスマートフォンなどの使用を制限する

ゲームやスマートフォンなどの使用は、ブルーライトの影響で脳が興奮状態になります。夜ご飯前までにやめて、生活リズムを整えましょう。

食事

● 食事は3食食べる

朝・昼・晩と、毎日3食、バランスのとれた食事をしっかりととりましょう。

ここが
重要！

朝ご飯をしっかり食べる

特に朝ごはんは大切です。夜ご飯を午後7時に食べて、朝ご飯を抜くと、昼ご飯まで17時間近く空腹になります。朝ごはん抜きの子どもたちは、体も心も脳もガス欠状態です。元気が出なかったり、心のコントロールを失ったり、すぐにキレやすくなるということも…。朝ご飯をしっかり取るためにも、早起きを心がけましょう。

スマホ守りは
危険です

「子どもが機嫌よく集中してくれるから」と、スマートフォンやタブレットで動画やゲームを見せる機会が増えていませんか。過度な利用は、心身の成長に悪影響を及ぼします。特に幼い子どもは、大人より短時間でスマホ依存に発展しやすいという調査結果もあります。

ここが
重要！

「夕飯の準備の間だけ」「病院の待ち時間だけ」など、スマートフォンなどに触れる時間が長時間にならないように大人がしっかりと管理しましょう。決めたことは泣いても変更せず、守れた時はたくさん褒めてあげましょう。

図書だより

遊学館よも〜よ ☎582-5388

今月のおすすめ /

醸芳中2年生のイチ押し



児童書

■スミミー
レオ=レオニ：作
谷川俊太郎：訳（好学社）
みんなとちがう黒色のスミミーが、「ぼくが、めに なろう。」と、仲間と協力する大切さを感じるお話です。ぜひ読んでみてください。
【紹介者：渡辺 航大さん】



児童書

■かくれんぼ
尾崎玄一郎、尾崎由紀奈：作・絵（ひさかたチャイルド）
「もういいかい。まーだだよ。もういいかい。もういいよ。」ちょっと不思議で楽しいかくれんぼ。どこに隠れているか、探しながらかいてみてください！
【紹介者：穂積 幸芽さん】



児童書

■はっきよい どーん やまもとななこ：作（講談社）
迫力満点◎横綱・武留道山（ぶるどうざん）と、小結・明の海（あけのうみ）の優勝を決める大一番！迫力満点のイラストと文字で描かれています。
【紹介者：角館 真宙さん】



ネット
予約



NEWS

夜の図書室で、おはなし会や館内体験 ぬいぐるみのおとまり会で大冒険

ぬいぐるみが夜の図書室で楽しく過ごす「ぬいぐるみのおとまり会」が7月25日から28日までの3泊4日、遊学館よも〜よで行われました。

子どもたちの感受性を育て、図書室に足を運びきっかけをつくろうと、今回初めて企画。小学生までの子どもたちから大切にしている約30体のぬいぐるみを預かり、おはなし会や司書の仕事を“体験”してもらいました。

活動の様子は、毎晩町のホームページで更新。参加者からは「写真を一枚一枚見て、ぬいぐるみの様子を楽しく見ていた」「お迎えの日に手作りのアルバムのプレゼントと、ぬいぐるみが選んでくれた本の貸し出しがあってうれしかった」との感想が寄せられました。



★好評につき、来年2月ごろに「冬のおとまり会」を実施します。日程が近くなりましたら、館内掲示や町ホームページなどでお知らせしますので、どうぞ楽しみに！



Check

読書週間「よみくじを引こう！」

10月27日から11月9日までの読書週間中、本を借りると、あなたにおすすめの本・作家が載っている「よみくじ」と景品をプレゼントします。

つなぐ本棚 ～みんなでつくる図書室～

自宅で眠っている本はありませんか？よも〜よで回収し、希望者へわたす「つなぐ本棚」を実施します。9月4日から受入開始。詳細はお知らせ版で。

INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

珈琲の違いを味わう時間 プロに教わる！珈琲教室

成人講座「プロに教わる！珈琲教室」が7月29日の昼と8月2日の夜、陸合ふれあい会館で行われ、2日間で29人が参加しました。

講師は、福島市「極久里珈琲」店主の市澤秀耕さん。はじめに、珈琲を淹れる器具（ペーパードリップと珈琲プレス）の抽出方法の違いを学び、飲み比べました。参加者は「同じ珈琲豆でも、抽出の仕方では味が違う」と驚いていました。次は、自分たちで珈琲を淹れます。2人1組で挽きたての豆2種類をペーパードリップで淹れました。90度弱の湯を「の」の字を書くように注ぎ、30秒ほど蒸らすことが重要であると学び、香りや豆が膨らむ様子を楽しみました。極久里特製の焼き菓子を食べながら2種類の珈琲を味わう贅沢な時間となりました。海外の珈琲豆の栽培や精製方法も学び、いい香りが漂う優雅な講座でした。



コツコツ投資 資産運用を学ぶ

成人講座「これから始める資産形成」が7月22日、イコーゼで行われ、10人が参加しました。

今年から新NISAも始まり、何かと話題になっている資産運用。福島信用金庫のマネーアドバイザーを講師に招き、お金に関する悩みや不安に答えていただきました。参加者は、資産運用がなぜ必要なのか、投資の基本やNISA・iDeCoの概要を学びました。短期の増減に一喜一憂しないなどのコツを教わり、今後の参考になったと満足そうな様子でした。



排出量減らそう ゴミの出し方教室

成人講座「いまさら聞けないゴミの出し方教室」が7月16日、町生活環境課職員を講師に行われ、13人が参加しました。

ゴミの排出量が全国ワーストクラスの桑折町。4月からゴミの収集日程が変わり、紙資源回収が追加されました。「可燃ごみとして捨てず、分別し資源として処分すれば再生利用できる」と説明を受け、分別の重要性について学びました。普段のゴミの出し方についても質問が出て、日ごろの疑問に答える良い機会となりました。



親子で環境学習 乾電池をつくろう

夏休みのオープンキッズスクール「乾電池をつくろう」が7月21日、イコーゼで行われ、親子13組が参加しました。（一社）JBRC（東京都）の竹原定さんを講師に招き、環境にやさしい充電式電池について学びました。親子で協力して、実際に乾電池づくりに挑戦。湿らせた中紙が入った亜鉛の筒に、二酸化マンガンを入れ、炭素棒を打ち込み、ふたをすという流れで作りました。最後に会場を暗くして、一斉に豆電球を灯し、完成を喜び合いました。



ごみ減量化インフォメーション

図生活環境課
☎ 582-2123

リデュース（発生抑制）とマイバック・マイボトル運動

リデュースとは

できるだけ無駄なごみを出さないようにする取り組みを指すリデュース。どれだけリユース（再利用）やリサイクル（再生利用）を進めても、ごみの処理には必ず費用とエネルギーが必要です。そのため“モノ”が“ごみ”になることを可能な限り防ぐリデュース（発生抑制）の取り組みが大切です。

いろいろあるリデュースの取り組み

- ・マイバック、マイボトル活用
- ・食品の食べ残しを減らす
- ・詰め替え可能な商品を買う
- ・無駄な買い物を減らす
- ・ものは大切に長く使う など

マイバック・マイボトルでリデュース

明日からすぐに始められるリデュースの取り組みとして、「マイバック・マイボトル運動」があります。買い物時にマイバックを使用することでレジ袋を削減し、仕事場に水筒やマイボトルを持っていくことで、ペットボトルのごみを減らすことができます。



check 古着類と小型家電の

日時 9月28日 9:00～11:00

特別回収

場所 桑折町役場駐車場



町のごみ排出量

※1人1日あたりの排出量

令和6年7月

1,134 g

前月比+64 g

福島県平均（令和4年度）1,021 g

分別に困ったら…

伊達地方衛生処理組合のホームページで検索



部活動指導員・外部指導者

募集中！

詳細は、右記二次元コードからご確認ください▶



広告

わたしの夢

Dreams come true.

第一線で活躍するサッカー選手

羽田 旬吾 さん（醸芳中3年生）



SYUNGO
HANEDA

PKを止めたときが一番気持ちいいです。将来は、モンテディオ山形に入団したいです！

私の夢は、Jリーグで活躍するプロのサッカー選手（キーパー）になることです。

小学1年生の時、体力づくりのためにサッカースクールに通い始めました。Jリーグの試合などを見るようになると、フィールドで活躍する選手のように自分もなりたいと思うようになりました。中学校の部活では、チームワークや人間関係、メンタル面の重要性も意識するようになり、試合中、気持ちの面で負けてしまうことがある自分を変えるべく、誰にも負けない体力と技術習得に日々励んでいます。高校卒業後は、サッカーの専門学校に入り、キャッチ力やセーブ力、そして積極的な飛び出しができる攻撃的なキーパーを目標に、より高みを目指して練習に打ち込みたいです。

こおりスマイル You have a good smile.



佐藤 旺 くん
いろは 彩花 ちゃん

元気いっぱい育ててね！
ママより♡



野木 咲良 ちゃん

たくさんおでかけしよう
ね！ ママより♡

町民の皆さんの笑顔の写真を募集します。年齢は問わず、赤ちゃんから学生さん、大人の方まで大歓迎！ ①最近撮影した写真 ②氏名（ふりがな）・性別 ③メッセージ（20字程度）を記入して応募してください。【応募先】総合政策課
✉ seisaku@town.koori.fukushima.jp

二次元コードから簡単にメール送信できます▶



まちのお知らせ

Town information.

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！完成したカードはご自宅へ郵送します。

■対象

企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■対応日時

原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■お願い

会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体をお願いします。

図税務住民課 住民国保係 ☎ 582-2114

日	月	火	水	木	金	土
●成人講座 ●子ども向け講座 ◎休日当番医 ◆母子手帳交付・すくすくの日 (☎582-6045)へ事前にご連絡ください。 【子育て支援センター】:イコーゼ 10:00～11:30 ♥ベビールーム(1か月～1歳5か月ごろのお子さんと保護者) ★キッズひろば(1歳6か月ごろ～就園前のお子さんと保護者)			4 ★	5 ♥	6 ★◆	7
			・広報9月号発行 ・お知らせ版発行	4・7カ月健診 (R6年4・1月生)		・ふるさと歴史講座 (半田銀山遺跡見学) ・桑折学習塾 (伊達崎小)
8	9 ♥	10	11 ★	12	13 ★◆	14
・こおり町民 ゴルフ教室 ・「オレンジランプ」 上映会 ・かかしをつくって 安全祈願!		・秋の養生と漢方 ～夏の疲労回復～ ・健康チェック& 相談日				・西山城講演会 ・桑折学習塾 (中学3年)
◎桑名医院 ☎583-3024						
15	16	17	18 ★	19 ♥	20 ★◆	21
第67回秋季こおり 町民ゴルフ大会	敬老の日	すくすくカフェ	・お知らせ版発行 ・おはなし会	・3歳6カ月健診 (R3年1・2・3月生) ・水引細工(入門編)		・半田銀山歴史散歩 ・桑折学習塾 (中学3年)
◎保原中央クリニック ☎575-3231	◎阪内医院 ☎577-2222					
22	23	24	25 ★	26 ♥	27 ◆	28
秋分の日 こおり町民ゴルフ 教室	振替休日	・特定健診 ・後期高齢者健診 ・各種がん検診		身体のトラブルを改 善する楽しい運動		・第3回桑折町小学 生陸上競技大会 ・桑折学習塾 (中学1・2年)
◎さとうファミリークリ ニック ☎574-2811	◎北福島医療センター ☎551-0551					
29	30 ♥	1	2 ★	3 ♥	4 ★◆	5
こおり町民ゴルフ 教室	・特定健診 ・後期高齢者健診 ・各種がん検診					・桑折西山城草刈り ボランティア ・桑折学習塾 (中学3年)
◎すずき医院 ☎575-2563						

【編集後記】

▶ 小学校時代、1学期終業式の日、夏休みの宿題は7月中に終わらせてやる!と毎年意気込んでいた私。翌日には、無限に休みは続くものだとすっかり勘違いをして、現実が見えてきたところに泣きながら終わらせるのがお決まりでした。そうなるまで、毎日毎日いったい何をして遊んで過ごしていたのかはもう思い出せませんが、インターネットもない時代に、お金も使わず遊び続けることができていたあの頃の自分がうらやましいかぎりです(大越)

◆人口(前月比)8月1日付

人口	計	11,002人	(-10)
※住民基本台帳 /外国人含む	男	5,373人	(-8)
	女	5,629人	(-2)
世帯数		4,664世帯	(+1)
転入など	30人	出生	4人
転出	28人	死亡	16人

◆今月の納税

- ・固定資産税(3期)
- ・国民健康保険税(普通徴収3期)
- ・介護保険料(普通徴収3期)
- ・後期高齢者医療保険料(普通徴収2期)

期限 9月30日

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード
交付など窓口延長(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日下午5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。